

新日本石油とオリックス自動車、電気自動車(EV)カーシェアリングの共同実験を開始



記者各位

新日本石油株式会社(本社:東京都港区、社長:西尾 進路)とオリックス自動車株式会社(本社:東京都港区、社長:三谷 英司)は、2009年10月15日より、電気自動車(以下、「EV」)を使ったカーシェアリングの共同実験を開始しますのでお知らせいたします。なお、本件は新日本石油が展開する「ENEOS EVチャージステーション・プロジェクト」の一環です。

本共同実験では、新日本石油が急速充電器を設置するENEOSサービスステーション(以下、「SS」)の3拠点(Dr.Drive小杉店・Dr.Drive白金店・Dr.Drive烏山店)をEVカーシェアリングの貸し出し拠点として、SSにおけるEVカーシェアリングサービスの事業性を検証いたします。オリックス自動車はカーシェアリング事業の運営会社として、カーシェアリング車両の管理や新規入会者への説明会などを実施します。

本共同実験を通じ、環境負荷低減につながるEV、エネルギー供給のみならずカーケアサービスまで同時に提供可能なインフラであるSS、および急速に普及しているカーシェアリングという組合せによって、低炭素社会における新たなビジネスの可能性を検証してまいります。

このほか、新日本石油は「ENEOS EVチャージステーション・プロジェクト」において、全国22カ所のSSに急速充電器を設置し、EVカーシェアリングサービスのほかに、モニターのお客さま(SSよりEVを貸出し)や一般のEVユーザーへの急速充電サービスや、充電中の待ち時間を利用した洗車、点検等の付加サービスの提供等を行い、SSにおけるEV向けビジネスの事業性について検証します。

オリックス自動車は、2002年にカーシェアリング事業に着手し、当初はEV(\*1)を使用していましたが、事業拡大による拠点数および車両台数の増加に伴い、充電設備等の不足やバッテリーの問題などから、2007年以降はガソリン車を導入してきました。今回、本共同実験に参加するとともに、同日よりオリックスカーシェアリング「プチレンタ」にてEVでのカーシェアリング事業を東京駅周辺(\*2)で再スタートします。

新日本石油とオリックス自動車は、自社の事業活動における環境対策を推進するとともに、お客さまの環境負荷低減に対する活動をサポートしながら、地球温暖化をはじめとした環境問題に真摯に取り組んでまいります。

以上

(\*1) 2002年から2006年まで日産自動車「ハイパーミニ」、スズキ自動車「エブリイEV」を使用。

(\*2) 丸の内鍛冶橋駐車場(千代田区丸の内3-8-2)、急速充電器あり。

【本件に関するお問い合わせ先】

新日本石油株式会社 広報部 広報グループ:03-3502-1124

オリックス自動車株式会社 社長室 広報チーム:03-6436-6030

 [参考資料](#) (PDF:214.4KB)